

# 小学校 算数

年	組	番 氏名
---	---	------

1 みほさんのクラスでは、保健係が中心となって、むし歯予防のための歯みがきをよびかけることにしました。そのために、平日にどのくらいの人が、いつ歯みがきをしているかを調べることにしました。

保健係の3人が話し合いをしています。



みほ

朝の会の「歯みがき調べ」で、手が挙がった人数を表にしてみたよ。

【表1】 平日の歯みがき調べ ①

朝	○	25人
	×	5人
夜	○	24人
	×	6人

○は「みがいている人」  
 ×は「みがいていない人」  
 クラスの人数は30人



みほ

朝の歯みがきをした人は25人、夜の歯みがきをした人は24人いるね。朝も夜も歯みがきをした人は24人いるということかな。



まこと

ぼくは、夜の歯みがきをした24人の中には、朝の歯みがきをしていない人もいると思うよ。この表では、「朝も夜もみがいている人」が何人いるのか、分からないね。



いずみ

もう少し詳しく調べてみましょうよ。

保健係の3人は、帰りの会で、もう少し詳しく聞いて、表にまとめました。

【表2】 平日の歯みがき調べ ②

朝	夜	人数
○	○	21
×	○	3
○	×	4
×	×	2
合 計		30

○は「みがいている人」  
 ×は「みがいていない人」



みほさんの疑問

【表1】の中の数字が、【表2】には表れていないね。  
例えば、朝、歯をみがいていると答えた25人の「25」は、どうして【表2】には表れていないのかな。

みほさんの疑問について、いずみさんが、その理由を説明しています。



いずみさんの説明

【表1】の「朝の歯みがきをした人」の25人は、【表2】の「朝と夜の歯みがきをした人」の21人と、「朝の歯みがきをして、夜の歯みがきをしなかった人」の4人を合わせた数だからです。

- (1) 上のいずみさんの説明にならって、【表1】の夜の歯みがきをしていない6人の「6」が【表2】に表れていない理由を説明しましょう。



【表1】の数字も【表2】の数字も表れている表は、つくることのできるのかな。



ぼくは、【表1】と【表2】を合わせて、新しく表をつくってみたよ。

まことさんは、【表1】と【表2】を合わせて、新しい表にまとめ直しました。

**【表3】 平日の歯みがき調べ ③ (人数)**

		朝		合 計
		○	×	
夜	○	21	ア	イ
	×	ウ	エ	6
合 計		オ	5	カ

(2) 【表3】の**ア**から**カ**にあてはまる数を書きましょう。

保健係の3人は、休日の朝と夜の歯みがきの様子も気になり、調べてみました。そして、その結果を【表4】にまとめています。



平日と休日の歯みがき調べの結果を比べると、どんなことが分かるかな。



保健係からのお知らせで歯みがきについてよびかけるときに、そのことも伝えましょうよ。

(3) 【表4】を完成させましょう。そして【表3】と【表4】を比べてみて分かることを「朝」「夜」「平日」「休日」の言葉と表中の数字を使って説明しましょう。

※「朝」「夜」「平日」「休日」のすべての言葉を使わなくてもよいです。

**【表4】 休日の歯みがき調べ (人数)**

		朝		合 計
		○	×	
夜	○	7	4	
	×	17	2	19
合 計			6	

〈分かること〉

小学校 算数 解答用紙

1

学年	組	出席番号	名 前

(1)																							
(2)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">夜</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">朝</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">2 1</td> <td style="text-align: center;">ア</td> <td style="text-align: center;">イ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">ウ</td> <td style="text-align: center;">エ</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">オ</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">カ</td> </tr> </table>				夜		朝		合 計	○	×	○	2 1	ア	イ	×	ウ	エ	6	合 計	オ	5	カ
夜		朝		合 計																			
		○	×																				
○	2 1	ア	イ																				
×	ウ	エ	6																				
合 計	オ	5	カ																				
(3)	<p>〈分かること〉</p>																						

小学校 算数 解答例

1

学年	組	出席番号	名前

(1) **例**  
 【表1】の「夜の歯みがきをしていない人」の6人は、【表2】の「朝と夜の歯みがきをしていない人」の2人と、「朝の歯みがきをして、夜の歯みがきをしていない人」の4人を合わせた数だからです。

(2)			朝		合計
			○	×	
	夜	○	ア 21	イ 3	イ 24
×		ウ 4	エ 2	6	
合計		オ 25	5	カ 30	

(3) <分かること>  
**例**  
 ・朝の歯みがきをしている人は平日25人、休日24人でほとんど変わらない。  
 ・休日の夜に歯みがきをしない人は19人で、平日の6人と比べてとても多い。  
 ・朝と夜の両方とも歯みがきをしていない人は、平日も休日も2人で変わらないが、朝と夜の両方とも歯みがきをしている人は、平日が21人、休日が7人で、平日の方が14人多い。  
 など